

2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる余震分布 (7/2-7/7)

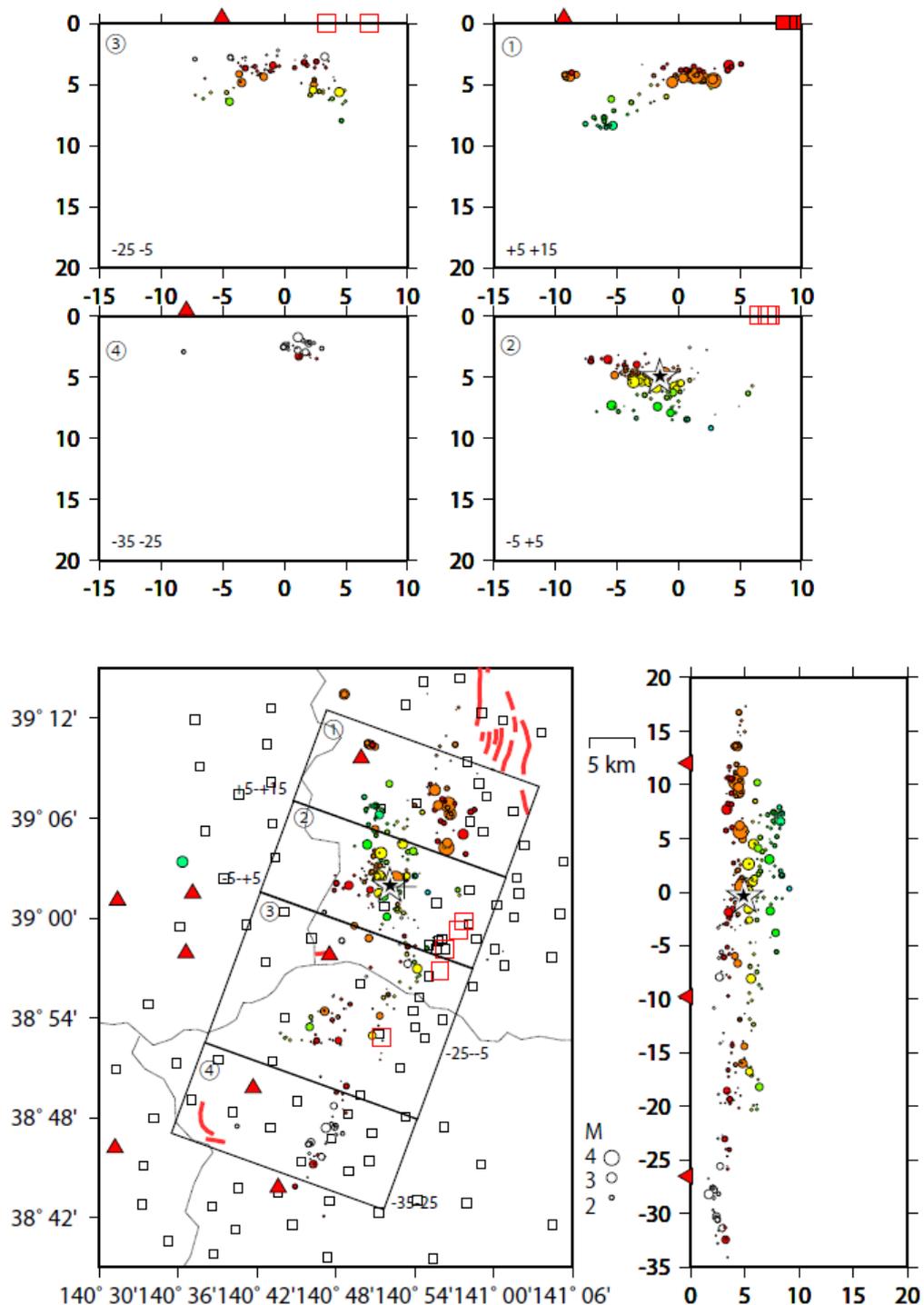


図2. 2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる余震分布(7/2-7/7). 臨時観測点も含め, DDTトモグラフィ法で震源決定した結果を示す.

上図: 西北西—南南東方向の鉛直断面図, 右下: 余震分布に沿った北北東—南南西方向の鉛直断面図, 左下: 平面図. □は使用した観測点を示す. 断面図中の赤色四角は出店断層の位置, 赤線四角は地表地震変状の位置. 黒星: 前震(08時01分と11分), 白星: 本震(08時43分)を示す. ○は余震を示す. 色は深さを示す. 赤△は第四紀火山を示す.